

## その後の経過について

中央東保健所様が行う行政検査としてのPCR検査は、12月19日（土）に続いて12月25日（金）に行い、その結果、新たな感染者は確認されませんでした。

保健所様の指導によると、当院の集団感染は、発症（12月19日）から10日経過（12月29日）で入院勧告解除となり通常の看護体制に戻してもかまわないとされ、さらに2週間の健康観察期間を経た1月12日をもって終息となります。

保健所様は、感染終息確認のためのPCR検査は行わないということでしたので、当院は慎重を期すために、1月2日（土）に自主的にPCR検査を行いました。

その結果、1月5日（火）に、看護師1名の陽性が確認されました。

感染した看護師は、陽性患者様を専従で担当しており他の患者様との接触はなく、また他の職員にも濃厚接触者にあたる者はいないため特別の対応は必要ありませんが、1病棟の職員は1月19日まで健康観察を続けることとなります。健康観察は、通常業務を行いながら健康状態に留意するもので、自宅待機など特別な対応はありません。

なお、1病棟につきましては、保健所様の指導に基づき通常看護体制に戻っています。

他の病棟の入院患者様と職員につきましては、これまでと同様に、今回の集団感染による感染の心配はありません。

引き続きできる限りの感染防止対策を徹底してまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年1月6日

医療法人慈光会岡豊病院